



ニーラックス 3 用 PC に関する要求事項

【推奨スペック】

| 項目 | 内容 |
|------------|--|
| OS | 現行 WindowsOS。ただし古い Windows では動作しないという事ではない |
| CPU | インテル celeron～(搭載 OS が問題なく動作するスペック) |
| メモリ | 2GB～(搭載 OS が問題なく動作するスペック) |
| HDD | 100GB～(搭載 OS が問題なく動作するスペック) |
| ディスプレイ | 640x480 ドット以上 |
| 光学ドライブ | 不要 |
| LAN | 必要に応じて(ニーラックスソフトでは直接使用しない) |
| USB | 機器との接続に使用。USB は壊れやすいため複数の USB 端子搭載機を推奨 |
| SD カードスロット | バックアップ用にあると良い |

※ソフトウェアそのものは WindowsXP をターゲットに開発されたものです。最新の PC のセキュリティ規約に則っていないため、大型アプリケーションのようなインストール手順はなく、フリーソフトに近い形での運用となります。ライセンス認証手続きはなく、何台でもインストールできます。本来は日常的に使用している PC にインストールして使用するのが良いのですが、専用 PC を設けて運用する場合は、以下の注意点にご留意ください。

【PC 選定上の注意点】

ニーラックス専用 PC として運用する場合、以下の点にご注意ください。

● PC としての動作が快適か

PC の起動に 5 分もかかったり、メモリ不足で動作が遅い状態でも、ニーラックスソフトは動作しますが、使いづらいと思います。OS が軽快に動作するかどうかは、それぞれの PC によるので、一概にスペックを決められません。



● ノート PC の場合は、バッテリー管理に注意する

普段使っていないノート PC のバッテリーは予想以上に消耗していたりして、運用に支障をきたす場合があります。十分なバッテリー容量を確保するか、電源に接続して運用する事で、トラブルを避ける事ができます。

● USB 端子の仕様

ニーラックス 3 は USB 端子を用いて接続しますが、USB 端子そのものは耐用拔差スペックが 1,000 回程度ですので、使用する度に接続を繰り返す使い方ではいずれ通信エラーなどが起こります。できれば Micro 端子ではなく標準サイズの USB 端子が 3 つくらい搭載されている中型のノートパソコンを推奨します。

● データのバックアップに注意

全ての計測データは kneelax. gdb という 10~50MB 程度の単一のファイルとして保存されています。このファイルをコピーする事で全計測データのバックアップが取れます。詳しい操作手順はインストールマニュアルに記載してあります。

● 付属ソフト

計測データはニーラックスソフト上で閲覧する他に、CSV ファイルとしてエクスポートできるので、Excel 等の CSV ファイルを閲覧できるソフトがあれば便利かもしれません。弊社が提供しているインストールセットの中にも、簡易なデータビューアは同梱されています。

● ノート PC のスリープに注意

現行 PC のスリープでは、ニーラックスソフトウェアはフリーズする場合があります。ノート PC など、フタを閉めたり、操作せずに 10 分経過すると自動的にスリープモードになるように設定されている場合、回復時にニーラックスのソフトウェアはフリーズしてしまう事があるため、スリープ移行まで十分な時間を確保するよう設定してください。

以上